

市区町村	延岡市
創業支援等事業者	延岡商工会議所、延岡市三北商工会、延岡信用金庫、日本政策金融公庫延岡支店、市内金融機関

概要

延岡市では、中小企業向けの融資制度や創業を支援する補助金等により、創業者を支援してきた。こうした中、東九州自動車道の部分的な開通により宮崎市や大分市、北九州市と結ばれるなど、大きな環境の変化に伴い、市場が拡大することが期待されている一方で、消費の流出や観光客等の通過点とならないためには、地域間競争に負けない経済基盤を創出するためにも、各種地域産業を支援することはもとより、創業者に対しても積極的な支援が必要となってきている。

このため、関係機関が連携・協力しながら、創業者の掘り起こしから創業に至るまで、さらには、創業後のフォローアップも含めた一連のスキームを構築する。

平成26年度からの10年間の計画では、延岡市と延岡商工会議所との連携を軸としながら、同会議所、延岡市三北商工会、延岡信用金庫による「スタートアップ支援センター」による一貫した創業支援等事業を展開するとともに、日本政策金融公庫延岡支店による支援を行ってきたが、計画を進めていく中で、創業者の掘り起こしを強化すべく、市が市内の金融機関や経済団体と連携し、起業・創業をワンストップ的に支援する「延岡経済リンケージ機構（令和5年4月に「延岡デジタルクロス」との共同主体となる「延岡DX推進ラボ」が、経済産業省より「地域DX推進ラボ」として認定）」を創設し、その機構が運営する「延岡市コワーキングスペース」において創業等に関する相談等を開始するなど相談窓口の拡充とスタートアップ支援センターとの重層的支援に取り組んできた。

本計画では、これらの取り組みを継続し、スタートアップ支援センターが行う「定期窓口相談」、延岡商工会議所が行う「ワンストップ相談窓口」、日本政策金融公庫延岡支店が行う「創業サポートデスク」、市や延岡市コワーキングスペースで延岡経済リンケージ機構が実施する「相談窓口」において、あわせて年間240件の相談受付を目標とする。

さらには、これらの相談者に対して、創業に関する各セミナーや創業塾への参加、融資制度の活用など、創業に向けた各ステージにおける支援を提供することで、創業者のニーズやスキルに対応しつつ、年間240件の相談者のうち約4割の創業を目指す。

延岡市では、創業者の掘り起こしからスキルの習得、さらには、資金調達から創業後のフォローアップまで、関係機関が連携し一貫した支援を行う。

年間目標数	創業支援件数 : 240件 創業者数 : 100名
-------	------------------------------

